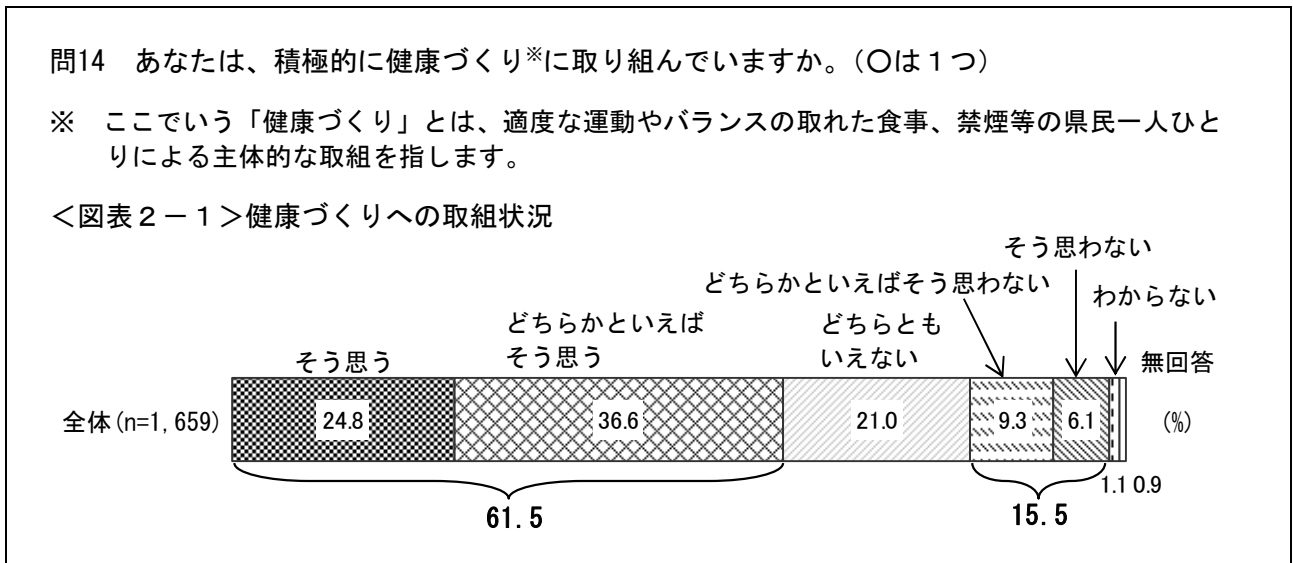


## 2 健康について

### (1) 健康づくりへの取組状況

◇『そう思う（計）』が6割を超える



積極的に健康づくりに取り組んでいるか聞いたところ、「そう思う」（24.8%）と「どちらかといえばそう思う」（36.6%）を合わせた『そう思う（計）』（61.5%）が6割を超えている。

一方、「どちらかといえばそう思わない」（9.3%）と「そう思わない」（6.1%）を合わせた『そう思わない（計）』（15.5%）が1割台半ばとなっている。（図表2-1）

#### 【地域別】

地域別にみると、『そう思う（計）』は“海匠地域”（71.1%）が7割を超えている。

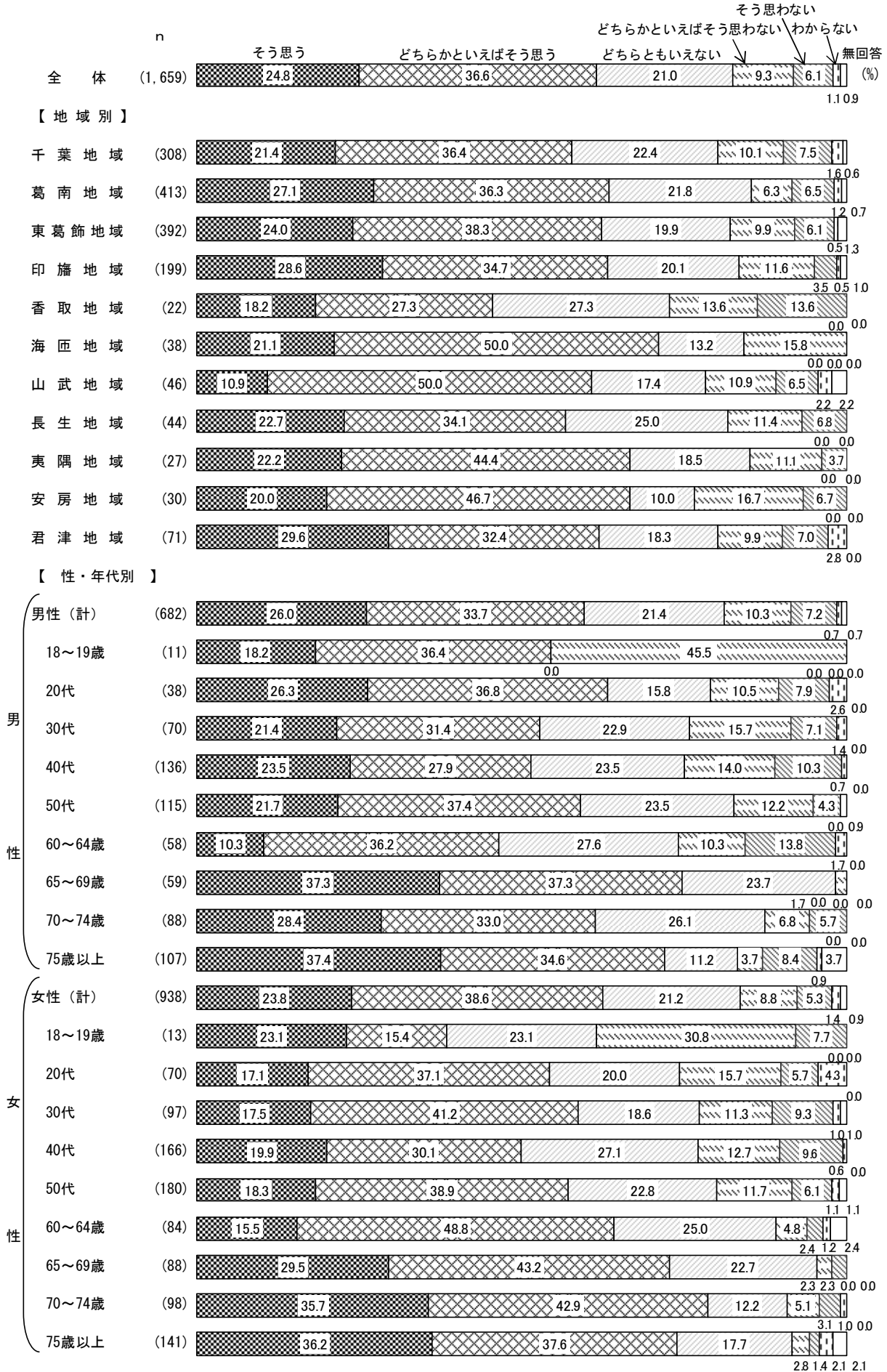
（図表2-2）

#### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『そう思う（計）』は女性の70～74歳（78.6%）が約8割、男性の65～69歳（74.6%）と女性の75歳以上（73.8%）が7割台半ば、女性の65～69歳（72.7%）と男性の75歳以上（72.0%）が7割を超えて高くなっている。

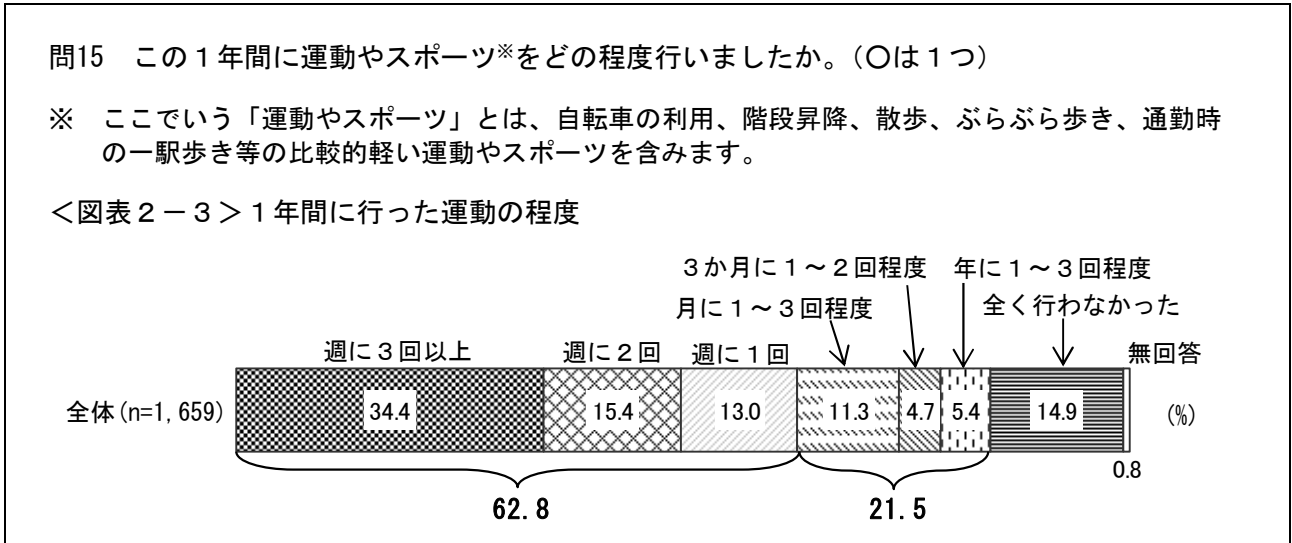
一方、『そう思わない（計）』は男性の40代（24.3%）が2割台半ば、女性の40代（22.3%）が2割を超えて高くなっている。（図表2-2）

<図表2-2>健康づくりへの取組状況／地域別、性・年代別



## （2）1年間に行った運動の程度

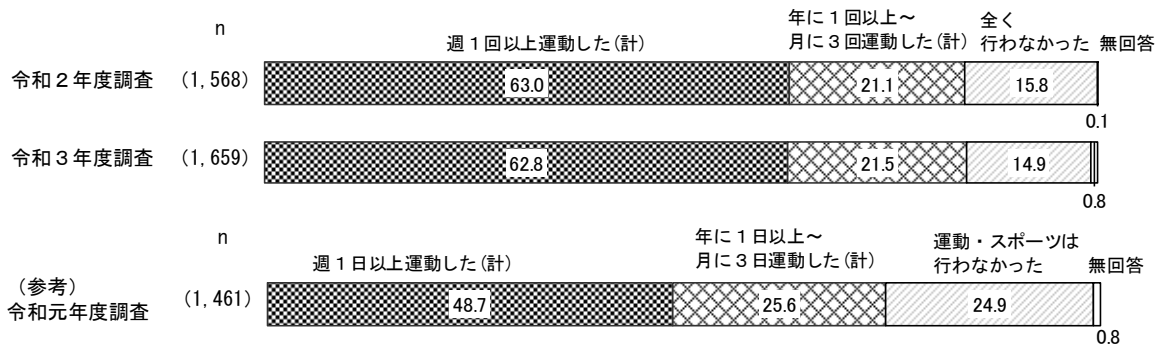
◇『週1回以上運動した（計）』が6割を超える



この1年間にどの程度運動やスポーツを行ったか聞いたところ、「週に3回以上」（34.4%）、「週に2回」（15.4%）、「週に1回」（13.0%）の3つを合わせた『週1回以上運動した（計）』（62.8%）が6割を超えている。

一方、「全く行わなかった」（14.9%）が1割台半ばとなっている。（図表2-3）

【参考】令和元年度・2年度の同様及び類似の項目による調査結果との比較（単位：%）



（※）令和元年度調査で、「あなたは、健康づくりなどのために1年間に何日くらい運動やスポーツを行いましたか。（○は1つ）」

※ここでいう「運動やスポーツ」とは、比較的軽い運動やスポーツ（ウォーキングや軽い体操、ダンスなどのレクリエーション活動等）を含みます。」と質問した結果を参考に示した。

### 【地域別】

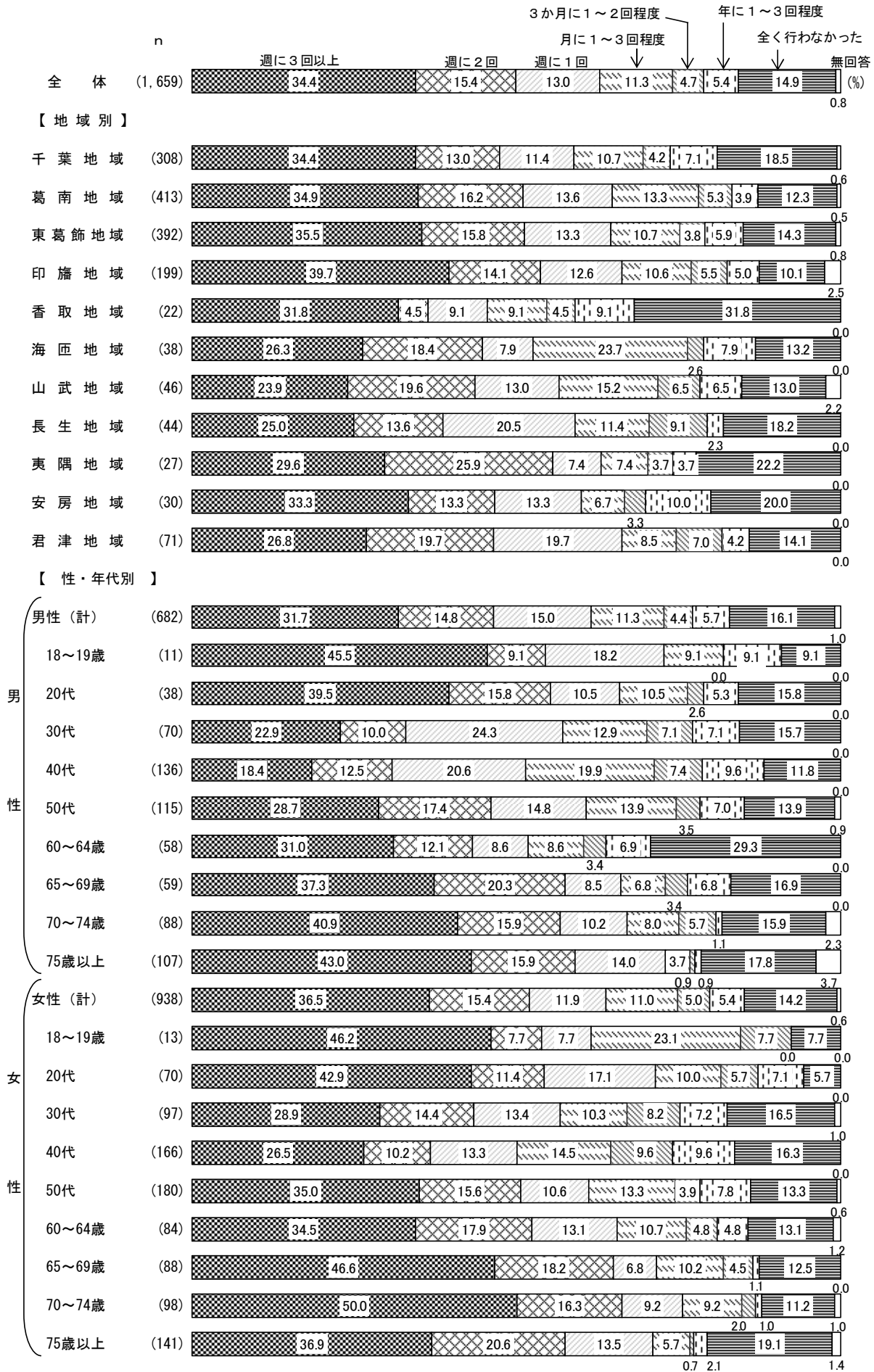
地域別にみると、『週1回以上運動した（計）』は“印旛地域”（66.3%）と“君津地域”（66.2%）が6割台半ばで高くなっている。（図表2-4）

### 【性・年代別】

性・年代別にみると、『週1回以上運動した（計）』は女性の70～74歳（75.5%）が7割台半ば、男性の75歳以上（72.9%）が7割を超え、女性の75歳以上（70.9%）が7割で高くなっている。

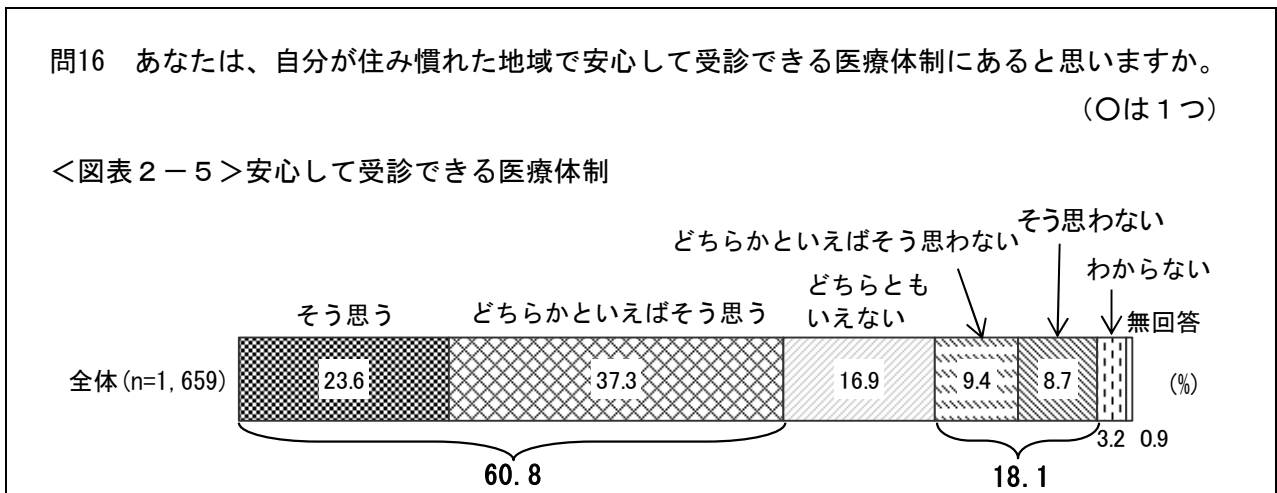
（図表2-4）

<図表2-4> 1年間に行った運動の程度／地域別、性・年代別



### （3）安心して受診できる医療体制

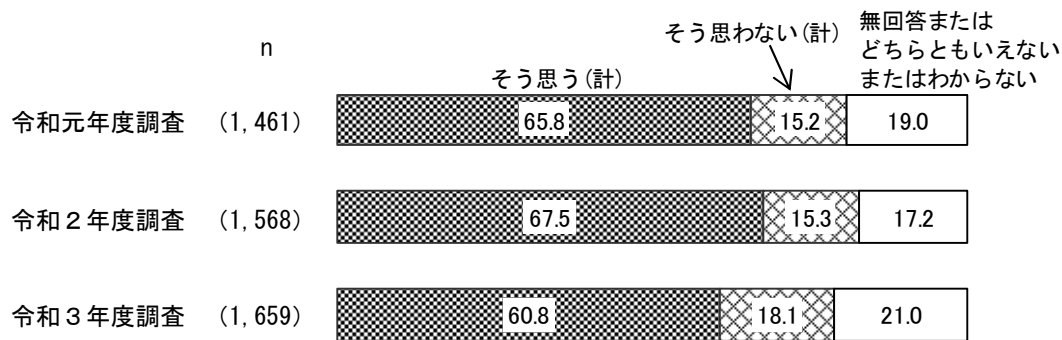
◇『そう思う（計）』が6割



住み慣れた地域で安心して受診できる医療体制にあると思うか聞いたところ、「そう思う」（23.6%）と「どちらかといえばそう思う」（37.3%）を合わせた『そう思う（計）』（60.8%）が6割となっている。

一方、「どちらかといえばそう思わない」（9.4%）と「そう思わない」（8.7%）を合わせた『そう思わない（計）』（18.1%）が約2割となっている。（図表2-5）

〔参考〕令和元年度・2年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：%）



#### 【地域別】

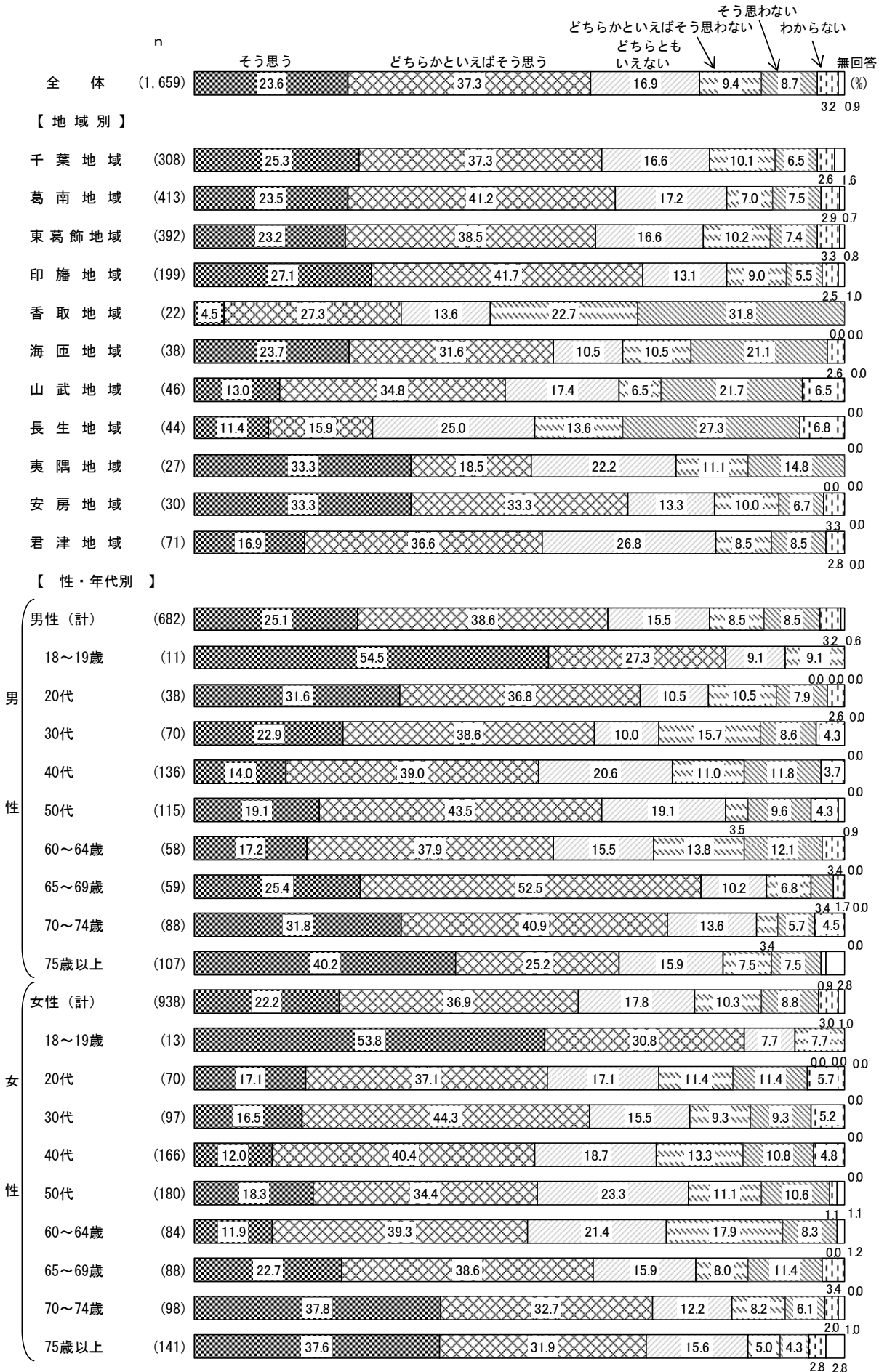
地域別にみると、『そう思う（計）』は“印旛地域”（68.8%）が約7割で高くなっている。

一方、『そう思わない（計）』は“香取地域”（54.5%）が5割台半ば、“長生地域”（40.9%）が4割、“海匝地域”（31.6%）が3割を超えて高くなっている。（図表2-6）

#### 【性・年代別】

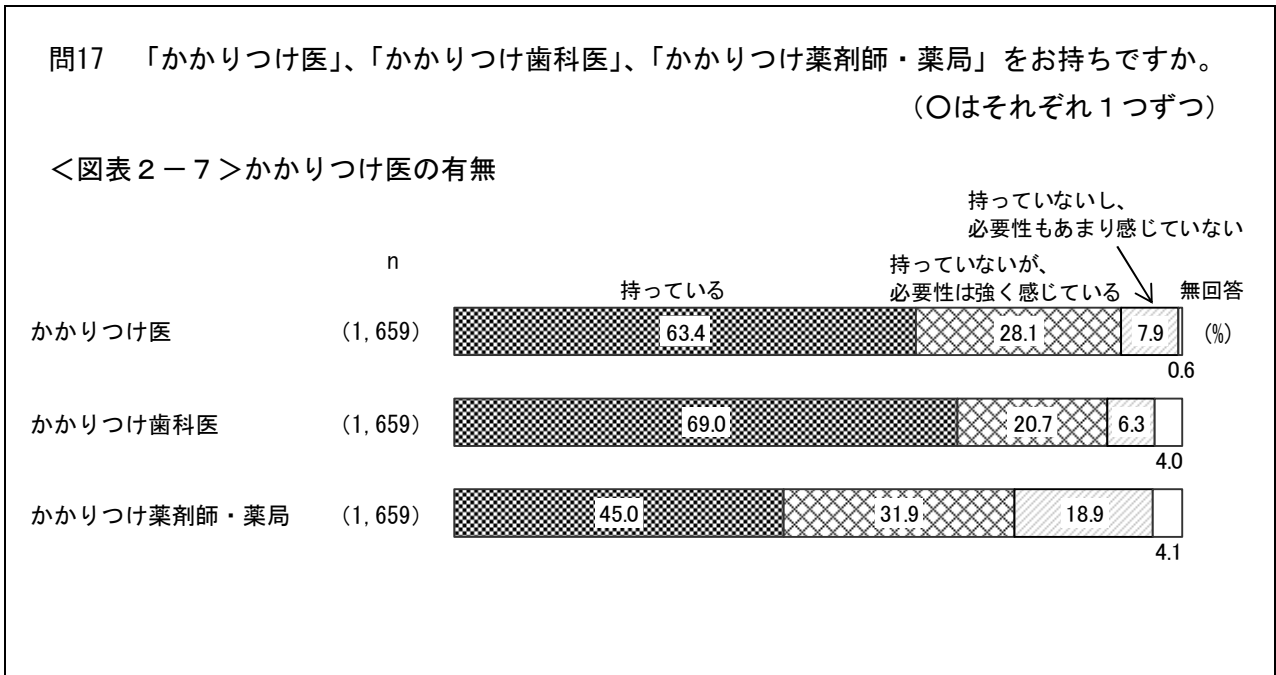
性・年代別にみると、『そう思う（計）』は男性の65～69歳（78.0%）が約8割、70～74歳（72.7%）が7割を超え、女性の75歳以上（69.5%）が約7割で高くなっている。（図表2-6）

<図表2-6>安心して受診できる医療体制／地域別、性・年代別



### （４）かかりつけ医の有無

◇かかりつけ歯科医を持っているが約7割、かかりつけ医を持っているが6割を超える



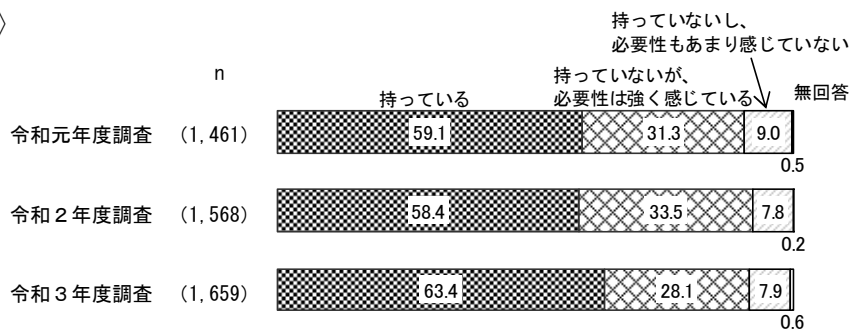
かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師・薬局を持っているかどうかを聞いたところ、「持っている」は〈かかりつけ歯科医〉（69.0％）が約7割、〈かかりつけ医〉（63.4％）が6割を超え、〈かかりつけ薬剤師・薬局〉（45.0％）が4割台半ばとなっている。

また、「持っていないが、必要性は強く感じている」は〈かかりつけ薬剤師・薬局〉（31.9％）が3割を超えている。

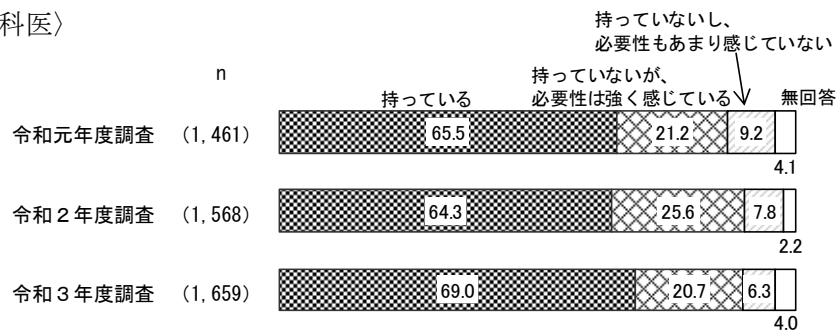
「持っていないし、必要性もあまり感じていない」は〈かかりつけ薬剤師・薬局〉（18.9％）が約2割となっている。（図表2-7）

【参考】令和元年度・2年度の同様の項目による調査結果との比較（単位：％）

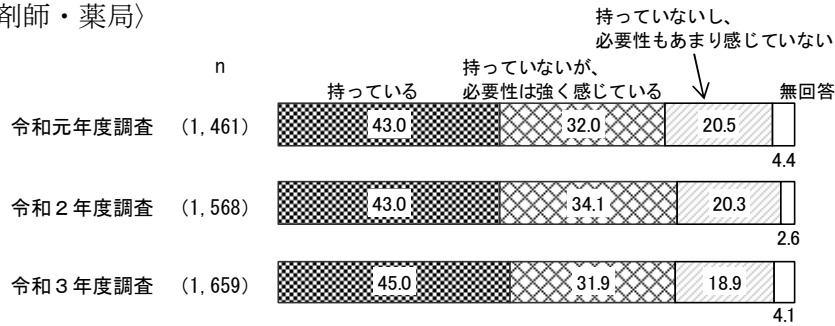
〈かかりつけ医〉



〈かかりつけ歯科医〉



〈かかりつけ薬剤師・薬局〉



【地域別】

地域別にみると、〈かかりつけ医〉を「持っている」は“夷隅地域”（77.8%）と“長生地域”（77.3%）が約8割で高くなっている。

「持っていないし、必要性もあまり感じていない」は“香取地域”（22.7%）が2割を超えて高くなっている。

〈かかりつけ歯科医〉を「持っている」は“東葛飾地域”（71.7%）が7割を超えて高くなっている。

〈かかりつけ薬剤師・薬局〉を「持っていないが、必要性は強く感じている」は“夷隅地域”（70.4%）が7割で高くなっている。

「持っていないし、必要性もあまり感じていない」は“葛南地域”（22.8%）が2割を超えて高くなっている。（図表2－8）

【性・年代別】

性・年代別にみると、〈かかりつけ医〉を「持っている」は女性の70～74歳（89.8%）と75歳以上（87.2%）が約9割、男性の75歳以上（81.3%）が8割を超え、男性の65～69歳（79.7%）が約8割で高くなっている。

「持っていないが、必要性は強く感じている」は男性の30代（45.7%）が4割台半ば、女性の20代（42.9%）と男性の40代（41.9%）が4割を超え、女性の30代（37.1%）が約4割、女性の40代（36.7%）が3割台半ばで高くなっている。

「持っていないし、必要性もあまり感じていない」は男性の30代（27.1%）が約3割、20代（26.3%）が2割台半ばで高くなっている。

〈かかりつけ歯科医〉を「持っている」は女性の70～74歳（84.7%）が8割台半ば、女性の75歳以上（78.0%）と50代（77.8%）が約8割で高くなっている。

「持っていないが、必要性は強く感じている」は女性の20代（38.6%）と男性の30代（37.1%）が約4割で高くなっている。

「持っていないし、必要性もあまり感じていない」は男性の20代（23.7%）が2割台半ば、男性の30代（20.0%）が2割、男性の40代（12.5%）と50代（11.3%）が1割を超えて高くなっている。

〈かかりつけ薬剤師・薬局〉を「持っている」は女性の70～74歳（70.4%）が7割、女性の75歳以上（69.5%）が約7割、女性の65～69歳（59.1%）が約6割、男性の75歳以上（56.1%）が5割台半ばで高くなっている。

「持っていないが、必要性は強く感じている」は女性の20代（58.6%）が約6割、男性の30代（50.0%）5割、女性の60～64歳（45.2%）が4割台半ばで高くなっている。

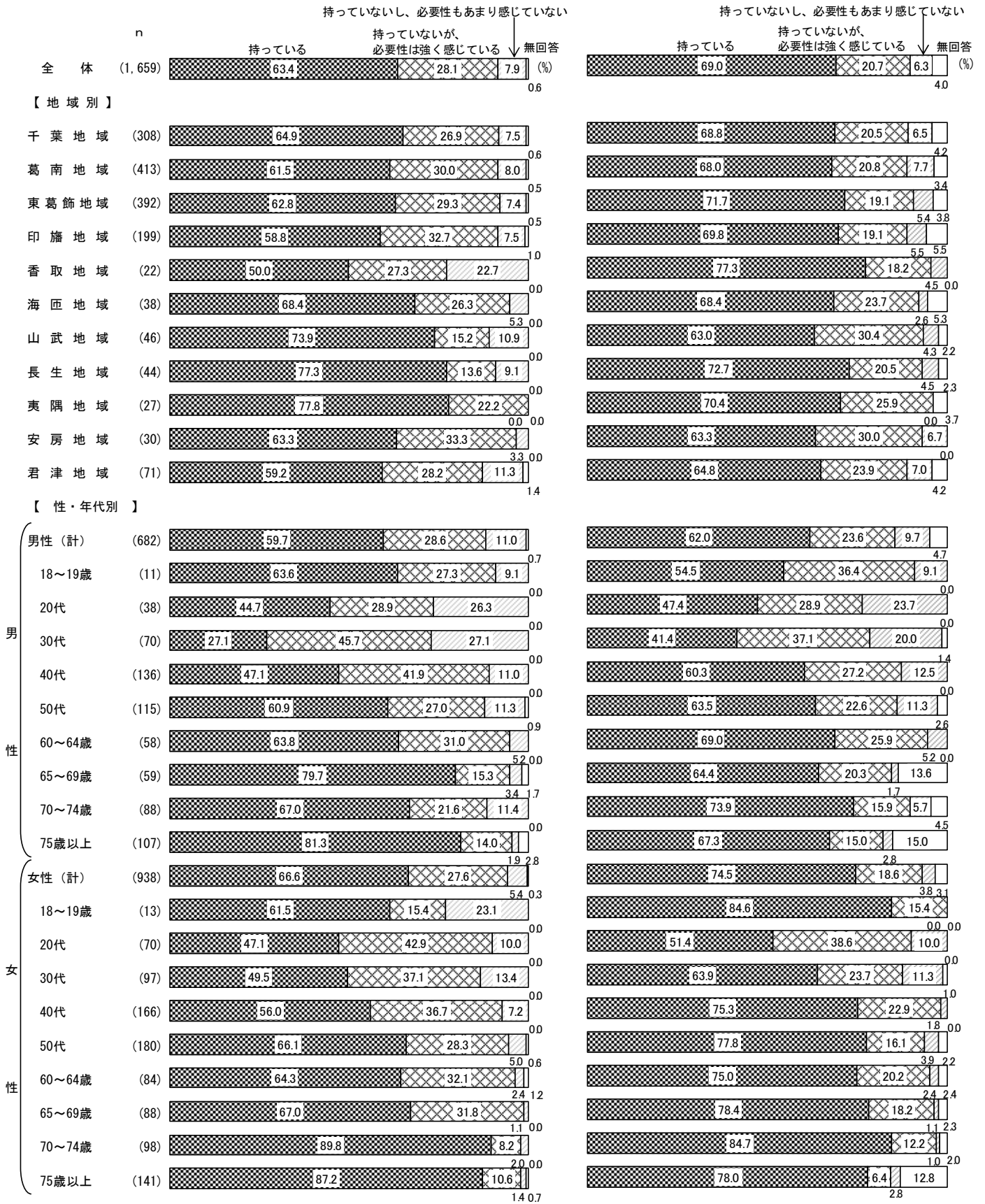
「持っていないし、必要性もあまり感じていない」は男性の20代（34.2%）が3割台半ば、男性の30代（32.9%）と40代（31.6%）が3割を超え、男性の50代（29.6%）が約3割で高くなっている。（図表2－8）



<図表2-8>かかりつけ医の有無／地域別、性・年代別

〈かかりつけ医〉

〈かかりつけ歯科医〉



〈かかりつけ薬剤師・薬局〉

